**地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所　郵便入札心得**

（目的）

第１条 この心得は、一般競争入札心得で定めるもののほか、一般競争入札に郵便で参加しようとする者が守らなければならない事項を定めるものとする。

（郵便入札）

第２条 郵便により入札に参加しようとする場合は、次の各号により行わなければならない。

1. 入札書に記名押印又は署名の上、申し込まなければならない。
2. 入札書に記載する日付は、申込日とすること。
3. 入札書は封かん（入札書封筒の様式は別紙１）しなければならない。この封筒の表に札回数

（第１回～第３回）、会社の所在地、会社名、代表者名、入札結果連絡先を記入し、押印（裏面割印）しなければならない。なお、共同企業体の場合は、企業体名及び代表者の所在地、会社名、代表社名、入札結果連絡先を記入し、押印（裏面割印）しなければならない。

1. ３通の入札書及び入札参加資格確認結果通知書（写）を表封筒（様式は別紙２とし、以下

｢封書｣という。）に入れ、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所（以下「研究所」という。）総務部財務グループ入札契約担当あて書留郵便で提出しなければならない。

1. 予定価格を事前公表して行う入札においては、入札回数を１回とすることから、第３号に規定する札回数の記入は不要とする。また、第４号に規定する入札書は１通とする。
2. 低入札価格調査制度を適用する業務において、低入札価格調査基準価格（以下「調査基準価格」という。）未満の価格で入札書を提出した落札候補者（予定価格を入札執行前に公表する場合においては、調査基準価格未満の価格で入札する入札参加者）は、低入札価格調査に必要となる資料（以下「調査資料」という。）を指定した日までに、入札書と同様に、書留郵便で提出しなければならない。

（郵便入札の提出期限）

第３条 郵便による提出期限は、入札説明書等で別途定める。

（無効の入札）

第４条 次の各号の一に該当する入札は無効とする。

1. 期限までに到達しない封書。
2. 封書が２通以上のとき。
3. 入札参加資格確認結果通知書(写)を欠くとき。
4. 入札書封筒に記名押印がないとき。
5. 札回数の判別が不可能なとき。ただし、予定価格を事前公表して行う入札についてはこの限りでない。
6. 調査資料が期限までに到達しない場合に、調査基準価格未満の価格でした入札

（入札書の引換等の禁止）

第５条 一度提出された封書の引換え、変更または取り消しはできない。

（入札の執行）

第６条 郵便で参加した入札者の開札は、入札執行の日時及び場所において、入札者に代わって、当該入札事務に関係のない研究所の職員を立ち会わせて行うものとする。

（同価格の入札者が２人以上あるときの落札者の決定）

第７条 落札となるべき同価の入札が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定することとし、郵便で参加した入札者がこれに該当するときは、第６条に規定する入札事務に関係のない研究所の職員が入札者に代わって行うものとする。

（結果連絡）

第８条 郵便入札参加者には、電話もしくはファクシミリで入札結果を連絡するものとする。

（その他）

第９条 入札説明書等で特に指示した場合、貸与した設計書等の資料は、入札契約担当職員が指定

する日時場所に返還しなければならない。

別紙 １

（入札書封筒）

## （表）

○○○課○○○係）

（入札結果連絡先○○○－○○○○

○○市○○町○丁目○番○号

○○○○○サービス株式会社

代表者 ○○○○ 印

入 札 者

 業務

業 務 名

〇年〇月〇日 午〇 〇〇時〇〇分

入札日時

書

札

入

回

第

**（裏）**

割 印

総務部財務グループ入札契約担当 宛

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

業 務 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 業 務

入 札 者 ○ ○ ○ ○ ○ ○ サー ビス株 式 会 社代 表 者 ○ ○ ○ ○ ○

* 年 ○ 月 ○ 日

〔 入 札 書 等 在 中 〕

入 札 日

大阪府羽曳野市尺度４４２

５

０

別紙

２

（表封筒）

※〔入札書等在中〕と朱書し、親展で提出すること。

５

８

３

０

８

６

２

3